

入院案内

空知中央病院理念

☆ひとりひとりを大切にする医療☆

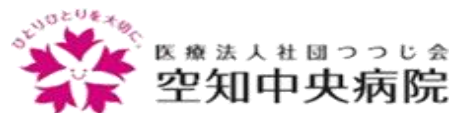
- 1、患者様を尊重し心を込めた
サービスを提供します
- 2、安心安全な信頼される
医療を提供します
- 3、あたたかい療養環境を提供します



☎ 073-1103 樺戸郡新十津川町字中央20番地4

☎ 0125-76-4111 FAX 0125-76-3151

入院についてのご相談は地域医療連携室まで
お問い合わせ下さい（平日9:00～16:30）





《 入 院 に 際 し て 》



当院は長期に療養生活を行う方々のための療養型病院ですが、そのため病院が治療の場であることに加えて、生活の場としての役割も重要となります。

患者様一人一人と向き合い深い関わりを持ちながら、より良い医療・看護・介護の提供とご家族のみなさまのお手伝いが出来れば幸いと、日々努力をしておりますが、病院生活は集団生活となりますので守っていただきたい約束事もいくつかございます。

このしおりは、患者様が毎日を快適に過ごしていただくために必要な事や、病院生活のきまり等をまとめてありますので、皆様にもご協力をお願い申し上げます。

院 長



《 入 院 の 申 し こ み 》

急性期の治療を終え慢性で比較的症状が安定した患者様に御利用いただく病院です。当院では長期療養を必要とする患者様に対し医学的管理下における看護及び介護ならびに機能訓練（リハビリ）を基本とし、その他の医療を行い職員一同入院患者様の看護・介護には最善をつくさせていただきます。

しかし、症状の急性増悪、転倒・転落や容態の急変など、予期せぬ出来事が生じる場合もございます。その様な際には最大限の対処をさせていただきますが、療養型病院のため専門的な治療が行えません。

担当医の判断で専門的な治療を急性期病院にお願いする事もございます。

そのような場合には他の医療機関への診察をお願いする場合がございますのでご了承ください。なお、治療が終了したら再度入院していただく事は可能でございます。

入院をご希望される場合は、事前に地域医療連携室にご相談ください。

なお、現在他の医療機関に入院中の方は主治医からの診療情報提供書をお持ち下さい。

《 入 院 手 続 き 》

入院に際しましては保険証のご提示や書類のご提出が必要です。
入院の当日に受付窓口にご提示ください。

【 保険証類 】

- 健康保険証

以下はお持ちの方のみ

- 限度適応証 標準負担限度額認定証
- 介護保険証
- 介護保険負担限度額認定証
- 身体障害者手帳
- 重度心身障害者医療受給者証
- 特定疾患医療受給者証
- 高齢受給者証

※保険証等については月が替わった際にもご提示をお願いします。また、内容などに変更があった場合にはすみやかにご提示ください。ご提示が無い場合自費になる場合がございますのでご注意ください。

【 書類類 】

- 医療機関からの診療情報提供書、お薬
- 入院申込み一式
- 退院証明書（直近のもの）
- お薬手帳（ご自宅・施設からの入院の方のみ）
- 郵便局の通帳、届出印（お支払いに郵便局を選択された方のみ）
- 身元引き受け人の方のハンコ（書類の訂正に使用する場合がございます）
- お預かり金（¥10,000～15,000）

※ご家族様等にご連絡する際に確実に連絡が取れるよう、携帯電話やお勤め先等の電話番号を2箇所以上のご記入をお願いいたしております。

《 入院費等のお支払いについて 》

毎月末締めで以下の内容を計算し、ご請求致します。

請求金額 =

入院費一部負担金 + 食費・居住費 + その他の私費 + お預かり金の平均使用金額

お支払い方法は以下の2つの方法から選択していただきます

(窓口精算ができませんのであらかじめご了承ください)

1. コンビニエンスストアでのお支払い

- ① 払込取扱票をご指定の住所に郵送いたします。お近くのコンビニエンスストアでお支払いをお願いいたします。お支払いがお済になりましたらコンビニエンスストアより払込受領書をお受け取り下さい。払込受領書は大切に保管して下さい。

2. 郵便局自動口座振替でのお支払い

- ① 当院で郵便局自動口座振替のお申込みをしていただきますので通帳と届出印をご持参下さい。
 - ② 請求書等をご指定の住所へ郵送いたします。
 - ③ ご請求額を振替日（毎月20日）までにお口座にご入金ください。
 - ④ 振替の確認が出来ました方には翌月の請求書等の発送時に領収書を同封いたします。
- ※ 20日が土日、祝祭日の場合は翌営業日が引き落とし日となります。

【退院時のお支払い】

- 退院の際のお支払いについては、計算が出来次第、請求書と払込用紙を郵送いたします。
- 退院の際にお預かり金の残金がある場合は、出来るだけ当日に窓口にて返金致します。
(当日に返金が出来ない場合は、入院費の請求額より相殺させていただきます。)

《 入院時の持ち物について 》

当院では生活用品のセットをご利用いただいております。

その他、以下のような物品が必要になりますのでご用意ください。

- 病衣の上に羽織るもの（カーディガンなど）
- 下着、靴下（3～5組）
- 電気ヒゲソリ
- 爪切り
- 履物（スリッパ以外のかかとのある物）
- マスク

※ はさみ、ナイフ、カッターなどの刃物類の持込はご遠慮下さい。

※ 生花の持ち込みも禁止とさせていただきます。

※ 持ち物には必ずはっきりと名前をご記入下さい。

※ 貴重品は持参しないようお願いいたします。紛失があっても当院では一切責任を負いかねます。

※ 入院中のお小遣いは原則的に「預かり金」制度をご利用いただいております。
詳しくは受付窓口でお尋ねください。

《 入院後の諸事情 》

☆ 面会（現在は面会禁止とさせていただきます）

- ・ 月 水 金 10:00～17:00

上記時間については1F受付で洗濯物の受け渡しをさせていただきます。
上記時間以外については事前に病棟へご連絡の上お越し下さい。

☆ 入浴

- ・ 病棟ごとに入浴時間や曜日が決まっておりますので、洗濯物を取りに来られるご家族さまは入院病棟に入浴日のご確認をお願いいたします。

☆ 起床時間 消灯時間

- ・ 6:00起床 21:00消灯 となっております。

上記時間以外の洗面所の使用や携帯電話の使用はご遠慮ください。



☆ 付き添い

- ・ 当院ではご家族さまの付き添いはございません。

☆ 備品等のご利用

- ・ 各病床に設置してありますシステム床頭台（TV、冷蔵庫、金庫）の備品をご利用下さい。
なお、システム床頭台は保険対象外となりますので別途料金が発生いたします。
- ・ 電化製品等を持ち込みする場合は事前にご相談の上、許可されたもののみご持参ください。

☆ 個人情報の取り扱いについて

- ・ 当院では患者さまやご家族さまのプライバシーに関する個人情報の保護に取り組んでおります。
電話での患者さまの入院の有無及び入院病棟のお問い合わせにつきましては個人情報等の問題も
ございますのでお答えはしておりません。また、患者さま安全を考慮し、病室内のベッドネームの
表示を行っております。

☆ 病室・病棟間の移動

- ・ 患者さまの病状に合わせて病室を変更させていただく場合がございます。予めご本人、ご家族
さまにご連絡いたします。病室移動については予告なしに移動する場合がございますのでご協力
ください。

☆ 災害時には

- ・ 火災、その他非常時の際は医師・看護師及び職員の指示に従って行動していただきます。

☆ 当院以外での医療が必要になった場合

- ・ 当院以外の医療機関への受診は原則禁止となっておりますが、ご希望の方は当院担当医の許可を取り、希望の医療機関への受診をお願いいたします。なお、その際にご家族さまが同伴することとなっておりますのでお願いいたします。（交通費、医療費等についてご負担が発生いたします。）

☆ 食事

- ・ 朝食 8時
- ・ 昼食 12時
- ・ 夕食 18時
- ・ 患者さまの症状に合わせて常食・粥食・特別食などを用意しております。当院では食べる喜びをいつまでも持っていただくために行事食や誕生日ケーキなどをご用意しております。

※ ご家族さまの飲食物の持ち込みについて、生もの等は食中毒の発生原因ともなりますのでご持参なさらないようご協力をお願いいたします。

※ 治療食を召し上がっている患者さまは医師の許可がない限り病院食以外のものは禁止とさせていただきます。ご家族さまの希望がある場合は看護師にご相談下さい。

☆ お薬について

- ・ 時間毎に看護師が配薬させていただきます。



☆ 喫煙・飲酒

- ・ 禁止となっておりますのでご協力ください。

☆ 郵便物・宅配便

- ・ 1F受け付けで承っております。

☆ 理髪

- ・ 美容師が来院し行っております。ご希望の方は事前にお申込みください。

美容 : 2,200 円



☆ 外出・外泊

- ・ 感染対策期間中のため原則禁止中です。

☆ その他

- ・ 当院では患者さまご家族さまからのお心遣いはお受けしておりませんのでご協力ください。

《 リハビリテーションのご案内 》



当院では対象の患者さまやご家族さまのニーズを把握しながら対応し、その人らしい生活を送っていただけるよう、患者さまに合ったリハビリテーションを展開するよう心がけております。また、個別対応（担当制）を基本とし、患者さまの状態に応じてリハビリを行います。

保険の種類や病名、病気になってからの期間によってリハビリの回数及び実施時間に上限が付く事がございます。病名によってはリハビリを希望されても個別の訓練が提供できないことがあります。

ご不明な点がございましたらリハビリテーション科スタッフまでお申しつけください。

《 口腔ケアのご案内 》



虫歯、歯周病及び全身感染症の予防のため、口腔ケアを専門とする歯科衛生士の指導により日々、口腔を清潔に保つよう管理しています。また、歯科衛生士による口腔ケアを受けることができます。（別途料金が発生いたします。）

《 栄養科のご案内 》



入院食について

- ・食事療法が必要な患者さまを対象に医師の指示に基づいて病態に合わせた食事を提供しています。食品アレルギーのある方は個別に対応食を提供しています。

摂食、嚥下調整食について

- ・患者さまお一人お一人の食べる力、飲み込む力の機能レベルに対応した適切なお食事を提供し誤嚥の防止、栄養状態の改善などを行っております。また、栄養科だけではなく医師、看護師リハビリ、歯科衛生士、薬剤師など他職種で連携しながら「口から食べる」ことを支援しております。

栄養管理

- ・入院時より、病態・体重・血液検査データ・食事摂取量などから栄養状態を評価し、退院時まで必要な栄養サポートをしております。3名の管理栄養士が担当の病室を訪問し、食事状況や栄養状態の確認を行い、食事摂取量の減少、栄養状態の低下が見られ場合には、患者さまのお気持ちを伺いながら食事の提供内容、栄養補給量などを検討し対応しております。

《 各種委員会 》

☆ 医療安全管理委員会

- 『安全』な医療を提供し安全に対する意識を高めるため、全職員を対象に研修会を年2回開催しています。また、多職種に委員を配置し、毎月委員会を開催し、院内で発生した事故報告書の集計や事例の検討を行い、再発防止に努めています。
さらに、年間を通して医療安全に関する啓蒙ポスター作成や、川柳を掲示し職員へ周知しています。
職員の想いと現場での感覚を共有・共感できる川柳が数多くあります。1Fフロア、廊下などに掲示させていただいております。来院された際にはぜひご覧下さい。
目標達成に向けてチーム一丸となって取り組んでおります。

☆ 病院感染対策委員会

- 「患者さまを感染リスクから守る」をモットーに職員1人1人が感染対策に努めています。
マニュアルの見直しや個人防御具の着脱と手指消毒手技の徹底など月1回会議を開催し全職員への周知を行っています。感染症を発生させないために日々努力をしています。

☆ 褥瘡・栄養対策チーム委員会

- 早期発見、早期治療！！予防を第一に！！
スキンケアに力を入れスタッフ一同患者様の皮膚をまもるため日々努力しております。
また、快適な療養生活を送っていただけるよう「床ずれゼロ」を目指しています！
安楽な体位、細やかな保湿、適切な寝具の選択、栄養状態の評価等修正を繰り返し、他職種とも連携し、患者様の皮膚を守るため日々頑張っております！

☆ 身体拘束抑制検討委員会

- 当院では患者さまの尊厳を守るため、身体拘束・抑制のみならず接遇などについても委員会を通して病院全体で検討し、「身体拘束ゼロ」を目指しています。
他にも、カンフォータブルケアという「快の刺激」に着目したケア技術を用いて患者さまにとってより良い居心地の良い環境となるよう活動しています。

